

検査項目 目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
10	CBC											
	白血球(WBC)	血液 1.0 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	33~86 Ⓣ 31~84	≦10、≧250	1~4400	—	10 ² /μL	10分	CRP定量	当日	激しい運動で高値
	赤血球(RBC)		フローサイトメトリー法	男 435~555 女 386~492	—	1~880	—	10 ⁴ /μL		—		成人で男性>女性
	ヘモグロビン		SLS-Hb法	男 13.7~16.8 Ⓣ 13.1~16.3 女 11.6~14.8 Ⓣ 12.1~14.5	≦7.0、≧20.0 前回値差 -5.0	0.1~26.0	—	g/dL		—		成人で男性>女性 乳び、ビリルビンにより正誤差
	ヘマトクリット		自動計算	男 40.7~50.1 女 35.1~44.4	—	—	—	%		—		—
	MCV		自動計算	83.6~98.2	—	—	—	fL		—		—
	MCH		自動計算	27.5~33.2	—	—	—	pg		—		—
	MCHC		自動計算	31.7~35.3	—	—	—	g/dL		—		—
	RDW		—	—	—	—	—	—		—		—
	血小板数		フローサイトメトリー法	15.8~34.8 Ⓣ 14.5~32.9	≦3.0、≧100.0	0.1~500.0	—	10 ⁴ /μL		—		—
	MPV		—	—	—	—	—	fL		—		—
	PCT		—	—	—	—	—	%		—		—
	PDW		—	—	—	—	ratio	—		—		
	P-LCR		—	—	—	—	%	—		—		
20	血液像											
	リンパ球(Lym)	血液 1.0 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	25.5~50.0	白血球芽球様細胞出現時	0.0~100.0	—	%	10分	—	当日	—
	単球(Mono)			0.0~9.0		0.0~100.0	—	%		—		—
	好中球(Neut)			39.4~74.0		0.0~100.0	—	%		—		—
	好酸球(Eosino)			0.0~6.0		0.0~100.0	—	%		—		—
	好塩基球(Baso)			0.0~1.6		0.0~100.0	—	%		—		—
30	血液像塗抹											
	リンパ球(Lym)	血液 1.0 (EDTA-2K)	ギムザ染色法	25~47	白血球芽球様細胞出現時	—	—	%	至急:60分 通常:当日	—	当日	—
	単球(Mono)			0~9		—	—	%		—		—
	杆状核球(stab)			0~10		—	—	%		—		—
	分葉核球(seg)			40~65		—	—	%		—		—
	好酸球(Eosino)			0~6		—	—	%		—		—
	好塩基球(Baso)			0~2		—	—	%		—		—
40	●網状赤血球			血液 1.0 (EDTA-2K)		フローサイトメトリー法	6~20	—		0.00~72.00		—
50	●血沈											
	30分値	血液 1.0 (3.8%クエン酸Na)	Westergren法	—	—	0~195	—	mm	30分	CRP定量	検査後 破棄	採血量厳守
	1時間値			男 2~10 女 3~15					60分			
	2時間値			—					120分			
60	HbA1c(NGSP)			血液 1.0 (EDTA-2K)					HPLC法			
6200	●グリコアルブミン	血清 0.5	酵素法	11.0~16.0	—	4.1~68.2	—	%	30分	HbA1c(NGSP)	冷蔵 1週間	—

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓜ：特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
70	●骨髄液検査											
	有核細胞数	骨髄液 3.0	チュルク液染色	10～25	—	—	—	10 ⁴ /μL	60分	—	当日	—
	骨髄巨核球数			50～150	—	—	—	/μL		—		—
1041	プロトロンビン時間(PT)											
	PT(time)	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	Quick1段法 (散乱光度法)	9.6～13.1	—	8.0～120.0	—	秒	30分	—	当日	採血量厳守 採血量規定値未満で凝固時間延長 凝固で低値
	PT(act)			70～130	—	—	—	%		—		
	PT(ratio)			1±0.08	—	—	—	—		—		
	PT-INR			—	≥4	—	—	—		—		
1050	活性化部分トロンボプラスチン時間(APTT)											
	APTT(time)	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	光散乱測光法	24.0～34.0	—	21～200	—	秒	30分	—	当日	採血量厳守
	APTT(ratio)			—	—	—	—	—		—		
1060	フィブリノーゲン(FIB)											
	FIB濃度	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	Clauss測定法を基本としたトロンビン時間法	200～400	≤100 ≥700	50 ～700	イミダゾール緩衝液	mg/dL	30分	—	当日	採血量厳守
1080	アンチトロンビンⅢ(ATⅢ)											
	ATⅢ活性値	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	合成基質法	80.0～130.0	—	10.0～150.0	イミダゾール緩衝液	%	30分	—	当日	採血量厳守
1090	FDP											
	FDP定量	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	≤5.0	—	2.5～120.0	線溶系希釈液	μg/mL	30分	Dダイマー	当日	採血量厳守
1100	Dダイマー											
	Dダイマー濃度	血漿 1.0 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	≤1.0	≥25.0☒	0.5～100.0	線溶系希釈液	μg/mL	30分	FDP	当日	採血量厳守 凝固で高値
1110	●血小板凝集能											
	APAL	PRP 3.0 PPP 3.0 (3.2%クエン酸Na)	吸光度法	8.0～10.0:不十分 4.0～7.9:適度 0.0～3.9:過度	—	—	—	—	90分	—	当日	採血量厳守
	CPAL			8.0～10.0:不十分 4.0～7.9:適度 0.0～3.9:過度	—	—	—	—		—		
1130	●フィブリンモノマー複合体	血漿1.0 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	≤6.1	≥35.0	3～150	イミダゾール緩衝液	μg/mL	30分	—	当日	採血量厳守 凝固で高値
10010	AST	血清 0.5	JSCC標準化対応法	13～30 Ⓜ ≤30	≥500.0	2～1000	蒸留水	U/L	30分	ALT	冷蔵 1週間	溶血で高値 飲酒習慣で高値
10013	AST	血清 0.8	JSCC標準化対応法	13～30	≥500.0	10～1000	-	U/L	45分	ALT	冷蔵 1週間	溶血で高値 飲酒習慣で高値
10020	ALT	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男10～42 女7～23 Ⓜ ≤30	≥500.0	2～1000	蒸留水	U/L	30分	AST	冷蔵 1週間	冷蔵3日超えた場合、参考値 飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10023	ALT	血清 0.8	JSCC標準化対応法	男10～42 女7～23	≥500.0	10～1000	-	U/L	45分	AST	冷蔵 1週間	冷蔵3日超えた場合、参考値 飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10030	ALP	血清 0.5	IFCC法	38～113	≥300	5～1200	蒸留水	U/L	30分	γ-GTP	冷蔵 1週間	若年者で高値 冷蔵1日超えた場合、参考値
10033	ALP	血清 0.8	IFCC法	38～113	≥300	18～1225	-	U/L	45分	γ-GTP	冷蔵 1週間	若年者で高値 冷蔵1日超えた場合、参考値
10040	LD	血清 0.5	IFCC法	124～222	≥1000	10～1000	蒸留水	U/L	30分	AST ALT CK アミラーゼ	冷蔵 1週間	溶血で高値 冷蔵4日超えた場合、参考値
10043	LD	血清 0.8	IFCC法	124～222	-	50～900	-	U/L	45分	AST ALT CK アミラーゼ	冷蔵 1週間	溶血で高値 冷蔵4日超えた場合、参考値

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
10060	γ-GTP	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男13～64 女9～32 Ⓣ ≤50	≥1000	2～1500	蒸留水	U/L	30分	ALT	冷蔵 1週間	男性>女性 飲酒習慣で高値
10063	γ-GTP	血清0.8	JSCC標準化対応法	男13～64 女9～32	≥1000	10～1200	-	U/L	45分	ALT	冷蔵 1週間	溶血で高値 冷蔵5日超えた場合、参考値
10071	ChE	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男240～486 女201～421	—	3～1000	蒸留水	U/L	30分	総蛋白 アルブミン 総コレステロール	冷蔵 1週間	妊娠で低値
10073	ChE	血清0.8	JSCC標準化対応法	男240～486 女201～421	-	5～500	-	U/L	45分	総蛋白 アルブミン 総コレステロール	冷蔵 1週間	妊娠で低値
10080	CK	血清 0.5	JSCC標準化対応法	男59～248 女41～153	≥3000	3～3500	蒸留水	U/L	30分	AST LD CRP定量 CK-MB	冷蔵 1週間	男性>女性 激しい運動により高値 室温放置で低値
10083	CK	血清0.8	JSCC標準化対応法	男59～248 女41～153	-	10～2000	-	U/L	45分	AST LD CRP定量 CK-MB	冷蔵 1週間	男性>女性 激しい運動により高値 室温放置で低値
10090	アミラーゼ	血清 0.5	JSCC標準化対応法	44～132	≥1000	2～2000	蒸留水	U/L	30分	リパーゼ	冷蔵 1週間	—
10093	アミラーゼ	血清0.8	JSCC標準化対応法	44～132	≥1000	10～1800	-	U/L	45分	リパーゼ	冷蔵 1週間	-
10095	●リパーゼ	血清 0.5	メチルレゾルフィン基質法	13～49	—	3～300	蒸留水	U/L	30分	アミラーゼ	冷蔵 1週間	—
10100	総ビリルビン	血清 0.5	バナジン酸酸化法	0.4～1.5	≥6.0	0.04～40.00	—	mg/dL	30分	直接ビリルビン	冷蔵 1週間	光により低値
10103	総ビリルビン	血清0.8	ジアゾ法	0.4～1.5	≥6.0	0.2～30	-	mg/dL	45分	直接ビリルビン	冷蔵 1週間	光により低値
10110	直接ビリルビン	血清 0.5	バナジン酸酸化法	0.03～0.28	—	0.06～20.00	—	mg/dL	30分	総ビリルビン	冷蔵 1週間	溶血で低値 光により低値
10113	直接ビリルビン	血清0.8	酵素法	0.03～0.28	—	0.1～16	—	mg/dL	45分	総ビリルビン	冷蔵 1週間	溶血で低値 光により低値
10140	総コレステロール	血清 0.5	コレステロール酸化酵素法	142～248	≥1000	5～500	蒸留水	mg/dL	30分	中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10143	総コレステロール	血清0.8	COD・POD法	142～248	≥1000	50～450	—	mg/dL	45分	中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	飲酒習慣で高値 激しい運動で高値
10150	中性脂肪	血清 0.5	グリセロール消去酵素法	男40～149 女30～149 Ⓣ 30～149	≥1000	1～1000	蒸留水	mg/dL	30分	総コレステロール HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	白濁、乳びで高値 食事の影響により高値
10153	中性脂肪	血清0.8	酵素比色法	男40～149 女30～149	—	10～500	—	mg/dL	45分	総コレステロール HDLコレステロール LDLコレステロール	冷蔵 1週間	白濁、乳びで高値 食事の影響により高値
10160	HDLコレステロール	血清 0.5	選択的抑制法	男40～90 女40～103 Ⓣ ≥40	—	1～150	—	mg/dL	30分	総コレステロール 中性脂肪 LDLコレステロール	冷蔵 1週間	女性>男性 妊娠時高値
10163	HDLコレステロール	血清0.8	非沈澱法	男40～90 女40～103	—	10～110	—	mg/dL	45分	総コレステロール 中性脂肪 LDLコレステロール	冷蔵 1週間	女性>男性 妊娠時高値
10170 10172	LDLコレステロール	血清 0.5	選択的可溶化法	65～139 Ⓣ 60～119	—	1～600	—	mg/dL	30分	総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール	冷蔵 1週間	溶血で高値
10180	Na	血清 0.5	イオン選択電極法	138～145	≤120、≥160	80～180	—	mmol/L	30分	Cl	冷蔵 1週間	—
10183	Na	血清 0.5	イオン選択電極法・非希釈法	138～145	≤120、≥160	75～250	—	mmol/L	45分	Cl	冷蔵 1週間	—
10190	K	血清 0.5	イオン選択電極法	3.6～4.8	≤2.5、≥6.5	1.5～10.0	—	mmol/L	30分	AST LD	冷蔵 1週間	溶血で高値
10193	K	血清 0.5	イオン選択電極法・非希釈法	3.6～4.8	≤2.5、≥6.5	1.0～14.0	—	mmol/L	45分	AST LD	冷蔵 1週間	溶血で高値
10200	Cl	血清 0.5	イオン選択電極法	101～108	—	60～120	—	mmol/L	30分	Na	冷蔵 1週間	食事で低値
10203	Cl	血清 0.5	イオン選択電極法・非希釈法	101～108	—	50～175	—	mmol/L	45分	Na	冷蔵 1週間	食事で低値
10210	カルシウム	血清 0.5	NM—BAPTA法	8.8～10.1	≤6.0、≥14.0	0.8～20.1	蒸留水	mg/dL	30分	マグネシウム 無機リン	冷蔵 1週間	—
10213	カルシウム	血清0.8	o-CPC法	8.8～10.1	≤6.0、≥14.0	4.0～16.0	—	mg/dL	45分	マグネシウム 無機リン	冷蔵 1週間	—
10220	血清鉄	血清 0.5	Nitro—PSAP法	40～188	—	2～1000	蒸留水	μg/dL	30分	ヘモグロビン フェリチン	冷蔵 1週間	朝高値、夕方低値 男性>女性

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
10225	●マグネシウム	血清 0.5	キシリジンブルー法	1.8～2.4	—	0.243～4.860	蒸留水	mg/dL	30分	無機リン カルシウム	冷蔵 1週間	溶血で高値
10230	無機リン	血清 0.5	酵素法	2.7～4.6	—	0.1～60.0	蒸留水	mg/dL	30分	マグネシウム カルシウム	冷蔵 1週間	食後低値 朝低値、夕方高値 全血室温放置で高値 溶血で高値
10233	無機リン	血清0.8	酵素法	2.7～4.6	—	0.5～15.0	—	mg/dL	45分	マグネシウム カルシウム	冷蔵 1週間	食後低値 朝低値、夕方高値 全血室温放置で高値 溶血で高値
10240	尿素窒素	血清 0.5	UV法	8～20	≧80.0	0.2～300.0	蒸留水	mg/dL	30分	クレアチニン	冷蔵 1週間	朝高値、夕方低値 男性>女性
10243	尿素窒素	血清0.8	ウレアーゼ・GLDH法	8～20	≧80.0	5.0～140	—	mg/dL	45分	クレアチニン	冷蔵 1週間	朝高値、夕方低値 男性>女性
10250	クレアチニン	血清 0.5	酵素法	男0.65～1.07 女0.46～0.79 Ⓣ男: ≦1.00 女: ≦0.70	≧3.00	0.04～100.00	蒸留水	mg/dL	30分	尿素窒素	冷蔵 1週間	男性>女性 幼児で低値
10253	クレアチニン	血清0.8	酵素法	男0.65～1.07 女0.46～0.79	≧3.00	0.2～24.0	—	mg/dL	45分	尿素窒素	冷蔵 1週間	男性>女性 幼児で低値
17200	eGFR	—	—	≧60 Ⓣ ≧60	—	—	蒸留水	/min/1.73	30分	クレアチニン	—	血清Cre、性別、年齢との演算項目
10260	尿酸	血清 0.5	ウリカーゼPOD法	男3.7～7.8 女2.6～5.5 Ⓣ2.1～7.0	—	0.2～200.0	蒸留水	mg/dL	30分	クレアチニン CRP定量	冷蔵 1週間	男性>女性 7.0mg/dLで過飽和
10263	尿酸	血清0.8	ウリカーゼ・POD法	男3.7～7.8 女2.6～5.5	—	0.5～18.0	—	mg/dL	45分	クレアチニン CRP定量	冷蔵 1週間	男性>女性 7.0mg/dLで過飽和
10270	総蛋白	血清 0.5	ビュレット法	6.6～8.1 Ⓣ6.5～7.9	—	0.1～20.0	蒸留水	g/dL	30分	アルブミン	冷蔵 1週間	臥位≦立位 男性>女性 妊娠で高値 激しい運動で高値
10273	総蛋白	血清0.8	ピウレット法	6.6～8.1	—	2.0～11.0	—	g/dL	45分	アルブミン	冷蔵 1週間	臥位≦立位 男性>女性 妊娠で高値 激しい運動で高値
10280	アルブミン	血清 0.5	BCP改良法	4.1～5.1 Ⓣ≧3.9	≦2.0、≧6.0	0.1～8.0	蒸留水	g/dL	30分	総蛋白 総コレステロール ChE	冷蔵 1週間	臥位≦立位 男性>女性 妊娠で低値 激しい運動で高値
10283	アルブミン	血清0.8	BCG法	4.1～5.1	≦2.0、=6.0	1.0～6.0	—	g/dL	45分	総蛋白 総コレステロール ChE	冷蔵 1週間	臥位≦立位 男性>女性 妊娠で低値 激しい運動で高値
10290	グルコース	血清 0.5 血漿 0.5	HK-G-6-PDH法	73～109 Ⓣ ≦99	≦50、≧500	1～1000	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	食事の影響で高値 全血放置で低値
10293	グルコース	血清0.8	ヘキソキナーゼ・UV法	73～109	≦50、≧500	10～600	—	mg/dL	45分	—	冷蔵 1週間	食事の影響で高値 全血放置で低値
10300	AG比	血清 0.5	—	1.32～2.23	—	—	—	—	30分	—	—	—
10310	アンモニア	血液 1.0 (EDTA-2K)	NADS法	12～66	≧120	10～500	—	μ g/dL	10分	—	当日	採血後経時的に上昇
10322	●CK-MB	血清 0.5	JSCC標準化対応法	≦25.0	—	4～2000	蒸留水	U/L	30分	ミオグロビン 心筋トロポニンT(TnT) CK	冷蔵 1週間	失活する為、冷蔵3日で低値
10323	●CK-MB	血清0.8	免役阻害法	≦25.0	—	1～300	—	U/L	45分	ミオグロビン 心筋トロポニンT(TnT) CK	冷蔵 1週間	失活する為、冷蔵3日で低値
10370	●プレアルブミン	血清 0.5	免疫比濁法	22～40	—	3.0～80.0	蒸留水	mg/dL	30分	アルブミン	冷蔵 1週間	女性>男性 妊娠後期で高値
10380	●フェリチン	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	男 16～239 女 2.3～150	—	1.0～2000.0	—	ng/ml	30分	—	冷蔵 1週間	男性>女性
10390	●乳酸	血清 0.5	酵素法	4～16	≧45.0	0.2～160.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	全血状態での室温放置で高値 食後で高値 早朝低値、夕方高値
10420	●Zn(亜鉛)	血清 0.5	5-Br-PAPS	80～130	—	4.0～500.0	蒸留水	μ g/dL	30分	—	冷蔵 1ヶ月	—
11010	TSH	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.50～5.00	≧100.000	0.005～100.000	—	μ IU/mL	30分	Free T4 Free T3	冷蔵 1週間	希釈不可
11020	Free T3	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	2.30～4.00	—	0.391～32.500	—	pg/mL	30分	Free T4 TSH	冷蔵 1週間	希釈不可
11030	Free T4	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.90～1.70	—	0.039～7.770	—	ng/dL	30分	Free T3 TSH	冷蔵 1週間	希釈不可
11080	●コルチゾール	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	7.07～19.60	—	0.054～63.400	—	μ g/dL	30分	—	冷蔵 1週間	希釈不可 2～8℃で4日間まで安定

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 ④：特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
11090	●インスリン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	18.7以下	—	0.4～1000.0	—	μU/mL	30分	C-ペプチド	冷蔵 1週間	溶血で低値 2～8℃で2日間まで安定
11100	●ミオグロビン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男 28～72 女 25～58	—	21～3000	—	ng/mL	30分	CK-MB 心筋トロポニンT(TnT)	冷蔵 1週間	希釈不可
13080	●プロカルシトニン	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤0.046	≥10.000	0.02～100.00	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	希釈不可 2～8℃で2日間まで安定
13090	●心筋トロポニンT(TnT)	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤0.1	—	0.003～10.000	—	ng/mL	30分	CK-MB ミオグロビン	冷蔵 1週間	希釈不可 溶血検体不可 2～8℃で24時間まで安定
11120	●HCG	随時尿1.0	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
11130	●C-ペプチド	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	0.8～2.5	—	0.02～40.00	—	ng/mL	30分	インスリン	冷蔵 1週間	2～8℃で24時間まで安定
12010	●α-フェトプロテイン	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤10.0	—	0.1～2000.0	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12020	●CEA	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤5.0	—	0.4～1000.0	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12030	●CA19-9	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤37.0	—	0.1～1000.0	専用希釈液	U/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
12040	●PSA	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤4.00	≥20.00	0.003～200.000	専用希釈液	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	2～8℃で5日間まで安定
12090	●PIVKA-Ⅱ	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	≤40	—	5～75000	—	mAU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	ビタミンK:偽低値 ワーファリン:偽高値
13120 13130	●ビタミンD	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	30≤	—	3.0～120.0	—	ng/mL	45分	total P1NP	冷蔵 1週間	希釈不可 2～8℃で4日間まで安定
13100	●total P1NP	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男18.1～74.1 女(閉経後)26.4～98.2	—	5.0～1200.0	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	溶血検体不可 2～8℃で5日間まで安定
13110	●CTx	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	男0.127～0.646 女(閉経後)0.197～0.836	—	0.010～6.000	—	ng/mL	30分	—	冷蔵 1週間	溶血検体不可 2～8℃で8時間まで安定
13070	●NT-proBNP	血清 0.5	電気化学発光免疫測定法	≤55	—	5～35000	—	pg/mL	30分	—	冷蔵 1週間	2～8℃で6日間まで安定
13010	●バルプロ酸	血清 0.5	HEIA	55～100	≥150	2.8～150.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	—
13020	●カルバマゼピン	血清 0.5	KIMS	4～12	≥12.0	2.0～20.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	—
13030	●フェニトイン	血清 0.5	KIMS	成人10～20	≥30.0	0.8～40.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	2～8℃で4日間まで安定
13040	●バンコマイシン	血清 0.5	KIMS	T ≤10	≥60.0	4.0～80.0	—	μg/mL	30分	ChE	冷蔵 1週間	Trough 投与直前に採取 Peak 投与後 1時間後に採取
14010	尿中蛋白	随時尿 0.5	比濁法	≤10	—	4～200	—	mg/dL	30分	尿中ALB	冷蔵 1週間	—
14020	尿中ALB	随時尿 0.5	免疫比濁法	—	—	0.3～40.0	生理食塩水	mg/dL	30分	尿中蛋白	冷蔵 1週間	—
14030	尿糖	随時尿 0.5	HK-G-6-PDH 法	2～20	—	1～1000	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	—
14040	尿Na	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	10～250	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14050	尿K	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	1～100	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14060	尿中Cl	随時尿 0.5	イオン選択電極法	—	—	10～250	—	mmol/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14070	尿中Ca	随時尿 0.5	NM-BAPTA法	—	—	0.8～20.1	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14080	尿中BUN	随時尿 0.5	UV法	—	—	0.2～300.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14090	尿中CRE	随時尿 0.5	酵素法	—	—	0.08～200.00	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14100	尿中UA	随時尿 0.5	ウリカーゼPOD法	—	—	0.2～20.0	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる
14140	蓄尿Na	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	1.6～5.8	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—
14160	蓄尿K	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	1.0～3.9	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—
14180	蓄尿Cl	蓄尿 0.5	イオン選択電極法	2.5～8.9	—	—	—	g/day	30分	—	冷蔵 1週間	—
14210	尿中AMY	随時尿 0.5	JSCC標準化対応法	65～700	—	2～2000	蒸留水	U/L	30分	—	冷蔵 1週間	濃縮および希釈尿により異なる 参考値
14230	尿中ALB(随時尿)	—	—	≤30	—	—	蒸留水	mg/g・Cre	30分	—	—	尿中ALBと尿中CREとの演算項目

検査項目 コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ ：特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
15010	髄液蛋白	髄液 0.5	比濁法	10～40	—	4～200	—	mg/dL	30分	—	検査後 凍結 5年間	高値の場合、血清総蛋白にて測定 ※単位が異なるので注意
15020	●髄液ALB	髄液 0.5	免疫比濁法	6.8～28.0	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
15030	●髄液糖	髄液 0.5	HK-G-6-PDH 法	50～75	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
16010	●胸水LD	胸水 0.5	IFCC標準化対応法	8～50	—	—	蒸留水	U/L	30分	—	冷蔵 1週間	参考値
16020	●胸水蛋白	胸水 0.5	ビューレット法	—	—	—	蒸留水	g/dL	30分	—		参考値
16030	●胸水糖	胸水 0.5	HK-G-6-PDH 法	—	—	—	蒸留水	mg/dL	30分	—		参考値
17120	24時間CCR(日)	蓄尿 0.5	24時間蓄尿法 (酵素法)	70～130	—	—	蒸留水	mL/min	30分	—	冷蔵 1週間	—
14110	UA／Cre	—	—	≧5.0	—	—	蒸留水	mg/g・Cre	30分	—	—	尿中UAと尿中CREとの演算項目
18010	血液ガス											
	pH	血液 3.0 (ヘパリン-Na)	電位差測定法	7.350～7.450	—	6.300～8.000	—	—	5分	—	測定後 破棄	採血後速やかに測定
	pCO2		電流測定法	男 35～48 女 32～45	—	5.0～250.0	—	mmHg		—		
	pO2		電流測定法	83～108	—	0.0～800.0	—	mmHg		—		
	ctHb		可視吸光分光法	男 13.5～17.5 女 12.0～16.0	—	-0.48～27.70	—	g/dL		—		
	sO2		可視吸光分光法	95～99	—	-2～102	—	%		—		
	cNa+		電位差測定法	136～146	—	7～350	—	mmol/L		—		
	cK+		電位差測定法	3.4～4.5	—	0.5～25.0	—	mmol/L		—		
	cCa2+		電位差測定法	1.15～1.29	—	0.10～9.99	—	mmol/L		—		
	cCl-		電位差測定法	98～106	—	7～350	—	mmol/L		—		
	cGlu		電流測定法	70～105	—	0～1081	—	mg/dL		—		
	cLac		電流測定法	0.5～1.6	≧5.0	-0.1～31.0	—	mmol/L		—		
	chco3-		—	22～26	—	0.0～150.0	—	mmol/L		—		
	cBase		—	—	—	—	—	—		—		
	ctO2		—	—	—	—	—	—		—		
	ctCO2		—	—	—	—	—	—		—		
	p50		—	—	—	—	—	—		—		
	Anion Gap		—	—	—	—	—	—		—		
	Hct		—	—	—	—	—	—		—		
20010	血液型											
	ABO式	全血 2.0 (血球:0.5 血漿:1.5) (EDTA—2Na)	ゲルカラム法	—	—	—	—	—	30分	—	当日	—
	Rh(D因子)式			—	—	—	—	—	30分	—		
20030	不規則抗体スクリーニング	全血4.0	ゲルカラム法	(－)	—	—	—	—	60分	—	当日	—
20040	抗体同定	全血4.0	ゲルカラム法	(－)	—	—	—	—	60分	—	当日	—
—	交差適合試験	全血4.0	ゲルカラム法	(－)	—	—	—	—	60分	—	当日	—
21010	●HBs抗原定性	血清 0.5	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—

検査項目 コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ：特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
21020	HBs抗原定量精密	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<0.03 (－)	—	0.03～2500.00	—	IU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
21040	HCV抗体	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0 (－)	—	1.0～140.0	—	C.O.I	30分	—	冷蔵 1週間	—
21060	梅毒抗体定性(RPR)	血清 0.5	炭末凝集法 (RPR法)	(－)	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—
21070	梅毒TP抗体	血清 0.5	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0 (－)	—	C.O.I1.0以上	—	C.O.I	30分	—	冷蔵 1週間	—
21090	■インフルエンザウイルス	副鼻腔粘膜ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	測定後破棄	—
21110	HIV抗原・抗体	血漿0.5 (EDTA-2K)	CLEIA2ステップサンドイッチ法	<1.0	—	C.O.I1.0以上	—	C.O.I	30分	—	当日	—
21130	●便中ヘリコバクターピロリ抗原	糞便規定量	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	測定後破棄	—
21140	HBs抗体精密	血清 0.5	CLEIA1ステップサンドイッチ法	<5.0	—	5.0～1000.0	—	mIU/mL	30分	—	冷蔵 1週間	—
21190	■インフル・コロナ簡易	鼻咽頭ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	当日	
21200	●尿中肺炎球菌	随時尿 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
21210	●尿中レジオネラ	随時尿 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
21220	●髄液中肺炎球菌	髄液 2.0	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
22020	CRP定量	血清 0.5	ラテックス凝集法	0.00～0.14	≧20.00	0.01～35.00	蒸留水	mg/dL	30分	白血球(WBC) 血沈	冷蔵 1週間	—
22023	CRP定量	血清0.8	ラテックス免疫比濁法	0.00～0.14	—	0.3～7.0	—	mg/dL	45分	白血球(WBC) 血沈	冷蔵 1週間	—
22050	RF定量	血清 0.5	ラテックス凝集法	≦15	—	1.4～200.0	蒸留水	IU/mL	30分	CRP定量	冷蔵 1週間	—
22080	IgG	血清 0.5	免疫比濁法	861～1747	—	10～5600	蒸留水	mg/dL	30分	—	冷蔵 1週間	—
22100	■マイコプラズマ抗原定性	咽頭ぬぐい液	イムノクロマトグラフィー法	(－)	—	—	—	—	15分	—	当日	—
22210	●新型コロナ抗原 (院内PCR)	—	LAMP法 PCR法	(－)	—	—	—	—	120分	—	当日	—
22220	●新型コロナ抗原精密	—	電気化学発光免疫測定法	<1,000 (－)	—	—	—	C.O.I	30分	—	当日	—
30010	尿中一般検査											
	pH	随時尿 7.0	試験紙法	4.5～7.5	—	5.0～9.0	—	—	5分	—	当日	—
	蛋白定性		試験紙法	(－) Ⓣ (－)	—	15～1000	—	—		—		—
	糖定性		試験紙法	(－) Ⓣ (－)	—	50～2000	—	—		—		—
	ウロビリノーゲン		試験紙法	(±)	—	2.0～12.0	—	—		—		—
	ケトン体		試験紙法	(－)	(3+)	10～80	—	—		—		—
	比重		屈折法	1.005～1.030	—	1.000～1.030	—	—		—		—
	潜血反応		試験紙法	(－) Ⓣ (－)	—	0.03～0.75	—	—		—		—
	ビリルビン		試験紙法	(－)	—	0.5～2.0	—	—		—		—
	尿亜硝酸塩		試験紙法	(－)	—	0.1～0.3	—	—		—		—
30020	沈渣											
	赤血球	随時尿 7.0	ステルンハイマー染色鏡検法	每視野5個未満	—	—	—	—	25分	—	当日	—
	白血球			每視野5個未満	—	—	—	—		—		—
	上皮細胞類			每視野1個未満	—	—	—	—		—		—
	円柱類			全視野0個	—	—	—	—		—		—

文書番号:QS6RD1
【第3版】

臨床検査課 検査項目一覧表

更新日:2025年1月6日

検査項目コード	検査項目	検体量(ml) (抗凝固剤)	検査方法	基準値 Ⓣ: 特定健診	緊急報告値	測定可能範囲	希釈液	単位	受付から 終了までの 所要時間	関連項目	検体 保管 期間	備考
	結晶・塩類	随時尿 1.0	ヘンリー法・米田鏡検法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
	細菌・真菌			(-)	—	—	—	—		—		
	原虫類			(-)	—	—	—	—		—		
	異型細胞類			(-)	(+)	—	—	—		—		
31010	●髄液一般											
	細胞数	髄液 3.0	フローサイトメトリー法	0～5	—	—	—	個/μL	20分	—	検査後 凍結 5年間	—
	単核球			—	—	—	—			—		—
	多形核球			—	—	—	—			—		—
	キサントクロミー	—	目視法	(-)	—	—	—	—		—		—
32010	便潜血定性	糞便規定量	イムノクロマトグラフィー法	(-)	—	—	—	—	10分	—	測定後破棄	2日間法が望ましい
32020				Ⓣ (-)	—	—	—	—		—		
33010	●関節液											
	尿酸結晶	関節液 2.0	鏡検法	(-)	—	—	—	—	20分	—	当日	—
	ピロリンCa酸結晶			(-)	—	—	—	—		—		
34010	●胸水一般											
	胸水外観	胸水4.0	比色法	—	—	—	—	—	30分	—	冷蔵 1週間	—
	胸水白血球数		フローサイトメトリー法	≦1000	—	—	—	個/μL		—		—
	胸水赤血球数		フローサイトメトリー法	≦1000	—	—	—	個/μL		—		—
	胸水比重		屈折法	≦1.015	—	1.000～1.030	—	—		—		—
	胸水pH		試験紙法	約7.6	—	—	—	—		—		—
70010	●真菌検査	—	鏡検法	—	—	—	—	—	20分	—	当日	—
89001	グラム染色(院内塗抹)	—	グラム染色 塗抹鏡検法	—	無菌検体にて陽性の場合	—	—	—	至急:30分 通常:当日	—	当日	—
	委託検査項目	総合検査案内に記載										病理・細胞診報告書 :悪性所見が疑われる場合 一般細菌検査結果 :血液培養陽性時 抗酸菌検査結果 :塗抹、TB-PCR、培養陽性時 ※記載の—は特記事項無しです